

# 幼保小実践事例集

—子どもとの交流—

# 螢池・刀根山小学校区

〈参加校園所〉

螢池小学校 刀根山小学校

ぶっこう幼稚園 神童幼稚園 螢池文化幼稚園 とねやまこども園 螢池こども園

アトリオとねやま保育園 刀根山こころ保育園 いずみ保育園 HOPPA 螢池駅前

## 1、 活動内容

- ・幼稚園、保育園との交流
- ・小学校見学会

## 2、 日 時

- ・2018年12月 5日(水) 2, 3時間目
- ・2018年12月18日(火) 2, 3時間目
- ・2019年 2月28日(木) 2, 3時間目

## 3、 場 所 螢池小学校

## 4、 ねらい

- ・1年生の児童が司会をしたり説明をしたりして、2年生としての自覚を芽生えさせる。
- ・就学前児童が小学校の施設や雰囲気を知ることによって安心して入学できるようにする。

## 5、 活動の展開(学校見学会)

- ・体育館で1年生の「はじめの言葉」  
ペアの子に自己紹介をしながら、カードを首にかけてあげる。
- ・教室に分かれて1年生が司会をして、「あいさつ」「健康観察」「ランドセル体験」「工作」の交流を行う。
- ・工作では、けん玉の紙コップにペアで絵を描く。
- ・学校のトイレを体験する。
- ・体育館で1年生から歌のプレゼント「believe」
- ・1年生「おわりの言葉」

## 6、 子どもの様子・感想

- ・初めての小学校で緊張して泣いてしまっている就学前児童もいたが、ペアの1年生が優しく声かけをしたり、一緒に工作をしたりしていくうちに、打ち解けて笑顔がたくさん見られるようになった。
- ・就学前の児童も「健康観察」として、一人一人が名前を呼ばれると、1年生をお手本にして「はい、げんきです!」と大きな声で返事をしていた。
- ・1年生にとっては、下の学年のお手本になる良いきっかけになったし、就学前児童にとっては学校生活を一部分ではあるが体験できてよい経験になり、温かい交流となった。



# 桜井谷・桜井谷東・箕面自由学園小学校区

(参加校園所) 桜井谷小学校 118名

アトリオ刀根山保育園 2人    桜井谷子ども園 20人    刀根山こころ保育園 2人  
のばたけ子ども園 20人    箕面自由学園幼稚園 6人    豊中みどり幼稚園 70人  
春日荘聖マリア幼稚園 4人    神童幼稚園 11人    とねやま子ども園 3人  
のばたけ保育園 6人    羽鷹池ひだまり保育園 10人    宮山幼稚園 3人

## 1、活動内容

- ・小学校見学
- ・1年生児童との交流
- ・教室での「1年生体験」



2、日時 2019年2月19日(火) 10時～11時

3、場所 桜井谷小学校 1年教室他

## 4、ねらい

- ・小学校の施設や様子を知ることにより、希望と安心感を持って入学できるようにする。
- ・新1年生を迎え、学校のことを教えることにより、2年生に進級する自覚を持たせる。
- ・年下の子どもたちとの活動を通して、相手を思う気持ちの大切さを育む。

## 5、活動の展開

- ① はじめのあいさつ
- ② グループ分け(1年生からメダルをかけてもらう)
- ③ 各教室へ向かう
- ④ 自己紹介をする
- ⑤ ランドセル・コマ・けん玉体験、折り紙でくるくるコプターを作る
- ⑥ 手をつないで体育館に移動
- ⑦ 1年生からの歌のプレゼント「夢をかなえてドラえもん」
- ⑧ 終わりのあいさつ

## 6、子どもの様子・感想

小学校に行くことをとても楽しみにしていた子どもたち。学校に行くと、緊張をして表情がこわばっている子どもいましたが、新1年生が優しく声をかけてくれ、次第に楽しんでいる様子が見られました。



教室では、ランドセルを背負わせてもらい「おもたいね」「こんなのもてるかな～」「早くランドセルをもっていきたいな～」と言っている子がいたり、折り紙のくるくるコプター作りでは、「ここどうやってするの?」「お兄ちゃんおしえて!」と関わる姿がありました。子どもたちは小学校への期待がさらに高まったのではないかなと感じました。

# 克明・箕輪小学校校区

【参加人数】 小学校（5名）、子ども園（8名）、幼稚園（0名）、保育所（園）（2名）  
児童発達支援センター（0名）

## 1、基調とした発表

### 《克明小学校》

- ・系統立てた人権総合学習の取り組みについて
- ・1年生は学校で働く人、自分の名前、「ぼかぼかお仕事」について取り組んだ。
- ・互いを認め合う仲間づくり
- ・いろいろな家庭状況におかれている子ども一人ひとりが自分は大切な存在であると気づくことができるように取り組んでいる

### 《箕輪小学校》

- ・ひらがなの取り組みとして、ひらがなを文字として獲得していくための手立てとして、授業を通して子どもたちのつながりをつくっていく。

## 2、話し合った内容

- ・子どもたちが小学校になるまでに身に付けさせて欲しい力
- ・集団としての意識ができる
- ・集団に入るまでの過程、連携の大切さ
- ・卒園した子どもの反応
- ・幼保小と中、それぞれのつながりの大切さ
- ・子どもたちの食について
- ・給食の残食
- ・朝食について

## 3、今後の課題・まとめ

- ・幼保小でつながって子どもたちを育てていくことの大切さ。
- ・子どもの教育や状況について密に情報を共有することで、子ども一人ひとりの成長を支えていく。

## 大池・上野・少路小学校区

【参加校園所】緑丘幼稚園、あけぼのぼんぼこ保育園、北緑丘こども園、追手門学院幼稚園、聖ミカエル保育園、のぼたけこども園、アトリオみなみおか保育園、神童幼稚園、少路小学校1年生

1 活動内容：新1年生と一緒に遊ぼう。小学校生活を体験しよう。

2 日 時：2月8日（金）10:00～11:00

3 場 所：少路小学校 1年生各教室

4 ね ら い：小学校の様子を知り、入学への期待感、安心感を高める。  
上級生として、やさしく思いやりをもって接する。

5 活動の展開

① はじめのあいさつ

② 学校生活体験

各グループに分かれて自己紹介をする。

トイレ見学

中身の入ったランドセルを背負ったり、教科書を見たりする。

皿回しを作って遊ぶ。

③ おわりのあいさつ、みんなで「1年生になったら」を歌う。

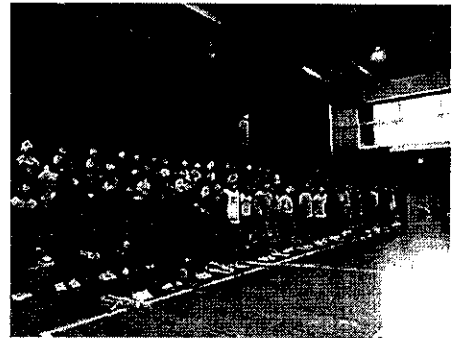
④ 運動場での活動の見学

6 子どもの様子・感想

1年生は、皿回しの作り方をお兄さん、お姉さんの表情で優しく教え、新1年生もうれしそうにしていた。

## 北緑丘・野畑小学校区

参加校園・・・ 春日荘聖マリア幼稚園 神童幼稚園  
のばたけこども園 本町こども園  
豊中みどり幼稚園 宮山幼稚園  
のばたけ保育園 アソカ幼稚園  
緑ヶ丘幼稚園 ゆたかこども園  
北緑丘こども園 蛍池こども園  
箕面自由学園幼稚園 アトリオとねやま保育園



### 1. 活動内容

新1年生と仲良く遊び、勉強する。

### 2. 日時

平成30年(2018年)2月15日(金) 9:30~11:00

### 3. 場所

野畑小学校 体育館・1年生各教室

### 4. ねらい

- ・新入学児が小学校の雰囲気を感じ、希望と安心感を持って入学できるようにする。
- ・1年生は遊びを教えたり、一緒に活動したりすることで、2年生に進級する自覚を持たせる。

### 5. 活動の展開

#### ○体育館

- ・はじめのこぼ
- ・歌「勇気100%」をみんなで歌う。
- ・演奏「よろこびの歌」(鍵盤ハーモニカ)

#### ○各教室

- ・ペアで手をつなぎ、教室まで行く。
- ・1年生とペアで座り、国語(ひらがな)の模擬授業を体験する。
- ・紙コップけん玉とブンブンごまをもらって、一緒に遊ぶ。
- ・ランドセルを背負わせてもらい、実際の大きさや重さなどを体験する。
- ・メダルをもらう。
- ・おわりのこぼ

### 6. 子どもの様子・感想

- ・体育館ではお互い緊張していた。
- ・教室へ行くとき、手作りおもちゃと一緒に遊ぶときには、笑顔で過ごしていた。
- ・おもちゃが壊れて、園児が困っていると、1年生が一生懸命直している姿が見られた。
- ・1年生は相手を思いやり、気遣う姿が見られた。
- ・幼稚園・保育園の子どもたちにとっては、小学校の様子を入学前に体験することで、4月からの学校生活に安心感と期待を持つよい機会となった。
- ・1年生にとっては、4月から2年生になるという自覚を持つよい機会となった。



# 東豊中・東豊台・東泉丘小学校区

〈参加校園所〉

東豊中幼稚園・東豊中こども園・アトリオみなみおか保育園

## 1、 活動内容

小学校1年生と年長児の交流会を開催する。

## 2、 日 時

平成31年2月20日(水)

## 3、 場 所

東豊台小学校

## 4、 ね ら い

小学校を見学することで、就学への期待をもつ。  
上級生として、やさしく思いやりをもって接する。



## 5、 活動の展開

- ① 1年生によるはじめのことば
- ② 各クラスで、ペアになった1年生の席に座り国語の授業を体験する。
- ③ 机の中の、教科書やお道具箱の説明を聞きながら、見たり触れたりする。
- ④ ランドセルを背負う体験をする。
- ⑤ 図書館、パソコンルーム、音楽室を見学する。
- ⑥ 1年生が育てたあさがおの種をプレゼント
- ⑦ 終わりのことば

## 6、 子どもの様子・感想

はじめは緊張している様子の子どももいたが、話をしているうちに打ち解け、楽しそうにランドセルを背負っていた。校内めぐりでは、何をする部屋なのかを、一生懸命説明している1年生の姿が見られ、もうすぐ上級生になる自覚が生まれたようだった。最後に小学校は楽しかったかを聞くと、たくさん手が上がり、小学校入学への期待が高まった子が多くいたのではないかと感じた。

## 南丘・新田・新田南・西丘小学校区

<参加校園所> 西丘小学校 1年生

西丘子ども園、みくま幼稚園、千里ひじり幼稚園、阪大たけのこ保育園、春日丘聖マリア幼稚園、北丘聖愛園、白鳩チルドレンセンター、アソカ幼稚園、ゆたかこども園、東豊中幼稚園

- 1、 活動内容 新しい1年生を招待しよう
- 2、 日 時 平成31年（2019年）2月25日（月）9：40～10：30
- 3、 場 所 西丘小学校1年各教室
- 4、 ね ら い
  - ・ 1年生の学校生活の様子をわかりやすく伝える。
  - ・ 新1年生の友だちに楽しんでもらう。

### 5、 活動の展開

時間	内 容
9：40	西丘小学校下足前到着 現1年生がお迎え
9：45	新1年生、各教室に入場
9：47	始めのあいさつ（新1年生は黒板の前に1列に並ぶ）
9：50	新1年生、机に座る 学習開始 ①メダルを作る ②線つなぎ ③ランドセルを背負う ④『さんぽ』を歌う
10：23	終わりのあいさつ
10：25	教室ごとに終了
10：30	園ごとに1年教室前ワークスペースに集合、解散。

### 6、 子どもの様子・感想

新1年生にどんなことを伝えるか、一緒にどんなことをするかについて学級会で話し合っ  
て内容を決めていった。自分たちがどんなことをしてもらったか思い出しながら、「ランド  
セルは絶対背負わせてあげたい。」「1年生になってできるようになったことを教えたい。」  
と、新1年生との交流を楽しみにしていた。当日は、新1年生の様子を見ながら、やさしく  
声をかけたり困っていたら手伝ってあげたりしていた。4月に入学してくるのを楽しみにし  
ている。

感想 ・せんつなぎがじょうずでびっくりしたよ。

- ・目をぬるのがおもってたよりうまかったから、わたしが「ぬるのじょうずだね。」  
って言ってあげたよ。



# 東丘・北丘小学校区

## 参加校園所

東丘こども園 西丘こども園 北丘聖愛園 アソカ幼稚園 みくま幼稚園 追手門幼稚園 さゆり幼稚園 千里敬愛幼稚園 せんりひじり幼稚園

2. 日 時 平成31年(2019年)2月25日

3. 場 所 豊中市立東丘小学校(体育館・運動場・各教室)

4. ねらい 楽しい活動を通して、入学してくる園児が小学校への期待を持つこと。

5. 活動の展開 9時40分 体育館へ集合 小学校長挨拶

9時50分 1年生授業の見学と校内見学

10時20分 体育館へ集合

10時45分 1年生から歓迎の歌

入学してくる園児へのプレゼント(あさがおの種)

11時 自由遊び(運動場)

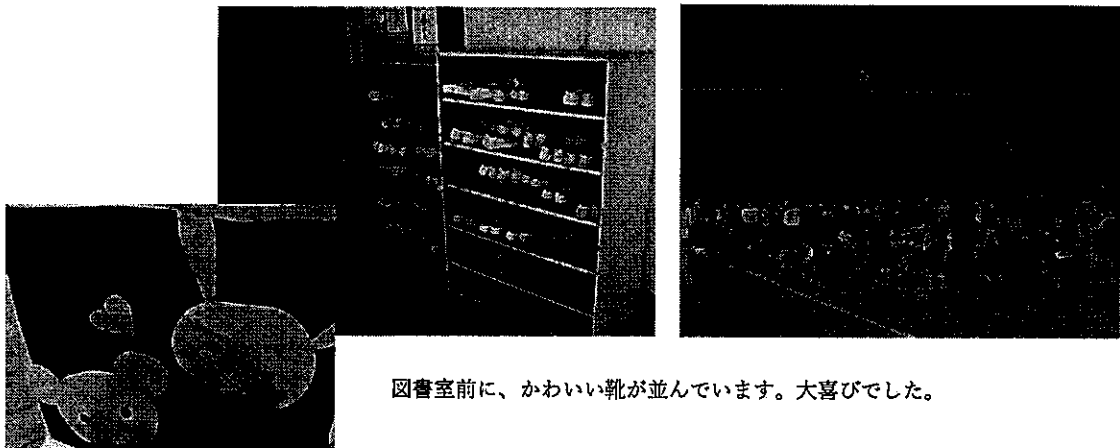
11時30分 終了

6. 子どもの様子・感想 園の先生と一緒に校門から入ってきたとき、緊張していた様子でしたが、体育館へ集合し

て小学校の校長先生とあいさつした時には、とても元気な声であいさつをしてくれました。

授業の見学では、兄弟が小学校にいる人もいて、興味深そうに授業の様子を見ていました。

1年生は3学級ありますので、園児の皆さんが各教室に分かれて授業を見学しました。教室はいっぱいでしたが、静かに授業を見ていました。その後、ほかの教室や図書室など学校の施設を楽しく見学しました。体育館では、小学校の一年生が校歌を合唱しました。園児の皆さんは、じっと聞いていました。1年生の皆さん一人一人が思いを込めて作った袋にあさがおの種が入っていました。代表の人が、ウサギの大きな袋にまとめて種の小袋を入れて、園の代表の人に渡していました。「入学を待っています。」という言葉に、園の人は、にこやかな表情でした。園児の皆さんが入学したら、1年生は、2年生になっています。良いお兄さん、お姉さんとして温かく接してくれることでしょう。



図書室前に、かわいい靴が並んでいます。大喜びでした。

# 桜塚・南桜塚小学校校区

## 【 参加校園 】

◀ 前半 ▶ 東邦幼稚園（70名）

◀ 後半 ▶ さくらづか保育園（21名） ゆたか保育園（7名） 本町こども園（30名）  
神童幼稚園（1名）

1 活動内容 体験交流

2 日時 平成31年（2019年）2月22日（金） 前半・・・9時40分～10時25分  
後半・・・10時45分～11時30分

3 場所 桜塚小学校 1年1組・2組・3組の各教室

## 4 活動の流れ

時刻	時間	内容
9:40～ [10:45～]	5分	<b>はじめのことば</b> 代表が前に出て、言葉を言う。各班自己紹介をする。
9:45～ [10:50～]	5分	<b>ランドセル体験</b> 後ろのロッカーにランドセルをとりに行き、机の中の教科書やノート入れて、園児に背負わせる。背負った後中身を机に戻し、ロッカーにランドセルを戻す。早く帰ってきた班は、教科書やノートを園児に見せる。
9:50～ [10:55～]	15分	<b>「かぞえパタ」づくり</b> 土台やカードを事前に児童に用意させる。 ◎カードづくり ・「ものカード」…絵を見て園児がものの名まえを書く。 ・「かぞえかたカード」…そのものの数え方を書く
10:05～ [11:10～]	5分	リングに通して完成させる。使い方の練習をする。
10:10～ [11:15～]	5分	<b>歌のプレゼント</b> 「すてきなともだち」を歌う。1年生は教室前方に立つ。
10時15分 [11時20分]	5分	<b>おわりのことば</b> 代表が前に出て言葉を言う。
10時20分 [11時25分]	5分	<b>メダルのプレゼント</b> 担当の子に一言言いながらメダルを首にかけてあげる。



## 5 子どもの様子・感想

園児にとっては、小学校の授業の雰囲気やランドセルを背負う感覚等、小学生になった様子を感じることができてよかった。また、一緒に製作をする過程で声を掛け合ったり、質問を受けたりすることで交流が生まれ、児童も先輩としての自覚を持つ機会となった。

# 熊野田・泉丘小学校区

## <参加校園所>

くまのだ幼稚園・保育園、おひさま子ども園、旭丘子ども園、東豊中幼稚園、あい保育園西泉丘、ほか

- 1、 活動内容 一年生の授業見学、交流。
- 2、 日 時 2019年2月28日(木)10時半～11時半
- 3、 場 所 泉丘小学校 1年1組～4組の各教室。
- 4、 ね ら い 一年生の授業風景を見てもらい、交流をもつことによって楽しいひとときを過ごす。
- 5、 活動の展開
  - ① 音読 「みみずのたいそう」
  - ② 音楽 「とんくるりん ぱんくるりん」など
  - ③ 図工 「ぐるぐるふきごま」  
一年生が、新一年生に作り方を教え、一緒に遊ぶ。
  - ④ おわりのあいさつ

## 6、子どもの様子・感想

- ・新一年生を迎える準備を進める中で、新しい一年生に喜んでもらおうという気持ちが芽生えていくのを感じた。
- ・実際に新一年生に会って交流することで、自分たちが一年を通して大きくなったことを実感し、お兄さん、お姉さんになる意識を高めることができた。
- ・一緒にこまを作ることで、お互いに親近感をもて、打ち解けて交流する姿も見られた。
- ・はじめは、緊張していた幼稚園児・保育園児も、一緒にこまを作っている間に、自分の好みで模様を描いたり、一年生と話したりする姿が見られた。小学校に行くことを楽しみにしてくれたらいいなあと思う。



# 中豊島・緑地・寺内小学校区

〈参加校園所〉寺内小学校 1年 てらうちこども園 あい保育園

## 1、 活動内容

幼保小交流会

## 2、 日 時

2月13日(水) 午前9時50分～11時

## 3、 場 所

寺内小学校 校内・1年生教室

## 4、 ね ら い

- ・入学予定の園児と1年生の児童と一緒に活動することを通して、1年生に新入生を迎える心の準備と2年生に進級する喜びと自覚を持たせる。
- ・園児に小学校の雰囲気味わわせ、入学に対する期待と安心感を持たせる。

## 5、 活動の展開

### ① はじめの言葉

### ② 学校案内

### ③ 教室での活動

- ・園児をいすに座らせ、机の中のもの  
(ふでばこ、教科書、お道具箱など)を紹介する。
- ・教科書などを入れたランドセルを背負って歩く

体験をさせる。

- ・運筆のプリントを体験させる。

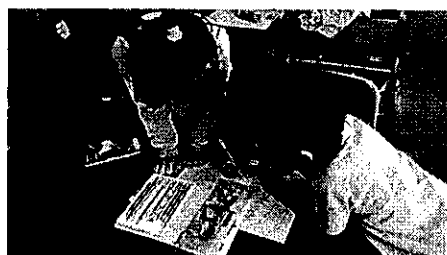
### ④ お楽しみ

手作りのメダルをプレゼントする。

### ⑤ おわりの言葉

## 6、 子どもの様子・感想

- ・前日からお道具箱をきれいに片づけたり、家で筆箱の中身を整えてきたり、と園児を迎えるにあたって、張り切って準備する1年生の姿が見られた。
- ・ペアで活動することを通して、1年生一人ひとりが責任を持って、園児に校内を案内したり、教室での体験をさせたりしていた。
- ・初めは緊張している様子の園児たちも、ペアの1年生と楽しく活動するなかで、笑顔を見せてくれるようになった。実際にランドセルを背負ったり、鉛筆を持ってプリント学習をしたりすることを体験することで、入学前に小学校の雰囲気を感ずることができたのではないかなと思う。



# 豊島・豊島西小学校区

〈参加校園所〉 豊島小学校、ほづみバブー保育園

## 1、 活動内容

小学校と小規模保育園との交流

## 2、 日 時

平成30年 10月 18日(木)

10時00分 ~ 10時45分

## 3、 場 所

ほづみバブー保育園

## 4、 ね ら い

1年生…普段は1番小さい学年だが、自分より小さい子と関わり優しい気持ちを持って接する。

3歳児…普段は1番大きい学年だが、自分より大きい子と関わる中で憧れの気持ちを持って色々な取り組みを一緒にやってみようとする。

## 5、 活動の展開

①はじめの挨拶

②1人ずつ自己紹介

③3歳児1人、1年生3人程度の

グループにわかれて汽車ごっこ

(園児だけでは少し難しい集団遊びやジャンケンを

小学生に見守られながら一緒に行う。)

④クイズ

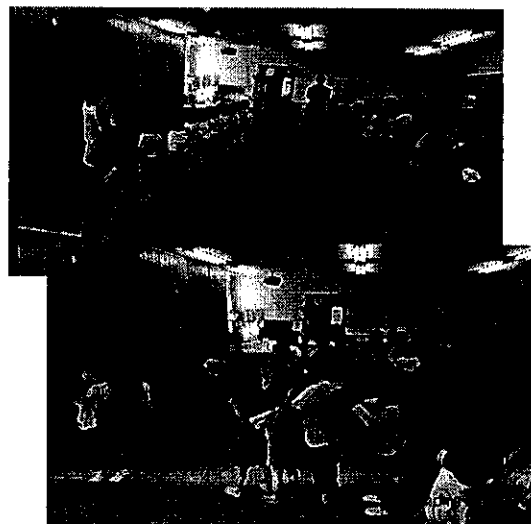
(保育園に関する問題を出し、答えを園児に聞いたり関わりをもちながら

グループで考える。)

⑤保育園で踊っている体操をみんなで踊る (♪エビカニクス)

## 5、 子どもの様子・感想

- ・はじめは恥ずかしがる姿もあったが、小学生との関わりを楽しみにしている気持ちが強かった。
- ・グループごとに園児が1人ずつだったが、優しく声をかけてもらったり誘導してもらうことで、お世話をしてもらう喜びを感じながら楽しく過ごすことが出来た。
- ・ゲームは小学生が中心となりながらも一緒に喜んだり、話をしたりとお互いに笑顔も多く見られた。
- ・交流会終了後も運動場を眺めたり「またあそぼうね」と小学生に対して親しみの気持ちが強くなり、今までよりも増して小学生への憧れをもち過ごしている。



# 豊島北・原田小学校区

<参加校園所>原田小学校・超光寺幼稚園・おひさま岡町保育園・曾根幼稚園  
神童幼稚園・原田こども園

## 1、活動内容

新しく1年生になる子どもたちを招待して、1年生がお兄さんお姉さんになって一緒に過ごす

2、日時 平成31年2月19日(火)10時45分～11時25分

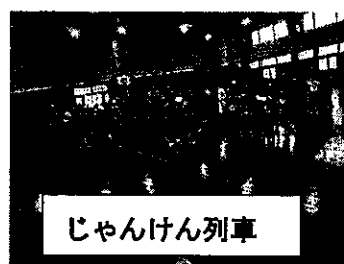
3、場所 原田小学校 体育館

4、ねらい ・小学校の雰囲気を知り、就学への期待を持つ  
・楽しい活動を通して、積極的に取り組み交流する



## 5、活動の展開

- ① 一年生によるあいさつ
- ② 仲間あつめあそび
- ③ じゃんけん列車
- ④ 一年生による終わりのあいさつ



## 6、子どもの様子

- ・ 初めは緊張していた子どもたちも、ゲームが始まると自然と笑顔になり、夢中になって楽しんでいた。
- ・ 仲間あつめあそびでは、ルールがわかるとタンバリンの音を数え、初めて出会う友だち同士声を掛け合って仲間を集めていた。  
お話タイムでは、名前だけでなくお兄さんやお姉さんに「好きな色は？」など聞かれたことに園児が答えている姿が見られ、お互い知り合う機会となっていた。
- ・ じゃんけん列車では、どんどんつながっていく列車に子どもたちも歓声をあげて楽しんでいた。その中でも園児の歩幅にあわせてゆっくり歩いたり、待っている間は離れないように手をつないだりして、お兄さんやお姉さんの優しさを感じる場面が見られた。
- ・ 最後に一年生からメダルをもらい、園児はとても喜んで友だちと見せ合っていた。
- ・ 雨の中の道中であつたが、帰ってから「楽しかった」「みんな優しかった」と話していた。
- ・ 楽しい交流の中で、小学校への期待が高まったと思う。

# 小曾根・北条小学校区

〈参加校園所〉

北条小学校(103名) 小曾根こども園(27名) てらうちこども園(9名)  
小曾根幼稚園(47名) 服部幼稚園(1名) 服部みどり幼稚園(21名)  
高川こども園(34名) まこと幼稚園(2名)

計244名

- 1、 活動内容 新1年生招待会  
～近隣こども園・幼稚園の年長児と1年生の交流
- 2、 日 時 平成31年(2019年)2月25日(月)10:00～11:00
- 3、 場 所 北条小学校体育館と1年生各教室
- 4、 ね ら い
  - ・交流を通して学校生活の様子を知ること、小学校入学への期待感や安心感を高める
  - ・優しく、思いやりを持って園児に接することを通して上級生になる自覚を育む

- 5、 活動の展開
  - ①1年生によるあいさつ  
～小学校の良さをクラスごとに紹介
  - ②北条小学校の校歌紹介
  - ③歌『だれにだっておたん生日』  
～1年生が歌い、誕生月のところで園児が挙手で参加
  - ④ゲーム大会「じゃんけんれっ車」  
～園児と1年生のゲームを通じたふれ合い  
…園児と1年生が手をつないで教室へ移動…
  - ⑤1年生が手作りしたメダルのプレゼント
  - ⑥ランドセル体験
  - ⑦学習体験  
～国語の教科書を見て、「あいうえおのうた」を一緒に読む
  - ⑧おわりのあいさつと握手



## 6、 子どもの様子・感想

- ・(園児) お勉強を教えてもらって楽しかった。
- ・(児童) ドキドキしたけど楽しかった。
- ・(児童) 手をつないであげたペアの子が帰りに自分の名前を呼んでくれてうれしかった。「入学したらまた会おうね」と言って別れた。
- ・(児童) メダルをかけてあげたとき、喜んでくれてうれしかった。
- ・(児童) 幼稚園、子ども園の子どもたちの姿勢が良かったので驚いた。
- ・(児童) 自分たちにもこんな時があったなと思いだした。
- ・(教員) 時間が余ったら、指示しなくても教科書をめくってお話をしたり、文字を書かせたり、算数ボックスの中身を紹介するなど児童自ら対応できていて感心した。

# 庄内・野田・島田小学校区

<参加校園所> 島田小学校・島田こども園

## 1. 活動内容

島田小1年生と島田こども園5歳児の遊びの交流

## 2. 日時

平成30年12月18日(火) 10時40分～11時30分

## 3. 場所

島田小学校体育館

## 4. ねらい

遊びを通して1年生と5歳児がかかわり合うことで…

1年生…新1年生を迎えるを感じながら自分たちが2年生に進級する喜びを感じ、  
上級生としての思いやりの気持ちをもつ

5歳児…小学校に行けば優しくかかわってくれる上級生がいることを知り、安心して、  
就学へ期待をもつ



## 5. 活動の展開

1. はじめのあいさつ
2. ゴロゴロドカーン
3. 木の中のリス
4. じゃんけん列車
5. おわりのあいさつ



## 6 子どもの様子・感想

はじめは緊張していた5歳児も、ゴロゴロドカーンのゲームが始まるとルールが簡単だったこともあり、すぐに理解して積極的にボールを回していた。何度か繰り返すうちに面白さもわかってきて、1年生と5歳児が笑い合いながら活動していた。

鬼を交代するときは「ここで言うねんで」と1年生が5歳児を優しく誘導していた。「木の中のリス」は少しルールが複雑になり、5歳児が途中でわからなくなって立ち止まっている場面もあったが、「ここに はいり～」 「あそこが あいてるで」と、声をかける1年生の姿があった。

1年生と5歳児がお互い顔見知りが多かったことと、あそびのルールが簡単でどの子どもも理解できるものだったことで、1年生は自信をもって声かけができ、5歳児も安心して楽しく参加できたのではないかと感じた。

1年生が主体となり、自信をもって交流を進行していた姿に成長を感じた。



# 庄内南・庄内西・千成小学校区

【校区子ども園・幼稚園と千成小学校5年生の交流】

- 1 活動 5年生(52名)と校区幼稚園・こども園の年長児(158名)との交流
- 2 日時 11月21日(水) 10:00~12:00
- 3 場所 千成小学校 教室・多目的室・体育館・運動場
- 4 ねらい ◆…小学校 ◇…年長

◆5年生は、入学してくる年長の子どもたちとおもてなしの心をもって繋がることで、来春の入学を心待ちにする。




◆年長の子どもたちをリード・エスコートしながら、千成小を紹介し学校生活の楽しさを伝える。

◇小学校の様子を遊びを通して実感し小学校生活へのあこがれや期待を持つ。

◇グループで活動することにより、友だちと協力する楽しさを味わう。



## 5 活動の展開

時間	内容	備考	育てたいねらい(◆5年生 ◇園児)
9:40	準備	各場所で遊びの場づくり 幼稚園・こども園の来校	◆計画したコーナーを協力して準備する
10:00	あいさつ 顔合わせ	体育館 10のグループに別れる	◆◇挨拶ができる ◇自分の名前が言える ◆全員が役割を担っていねいにリードする
	遊びの内容紹介 ① しっぽとり ② ボーリング ③ わなげ ④ ころがしドッジ ⑤ たからさがし	自分のグループの順番を確認 	◆◇集中して聴くことができる ◇遊びに期待を持つ ◆エスコートで責任感を持つ ◆時計を見ながら見通しを持って行動する
10:15	各コーナーへの移動	1から5をローテーションで 回る(各活動15分程度)	
1	しっぽとり(運動場)		◆◇一緒に身体を動かし、コーナーゲームを楽しむ ◇小学校の様子を実感する ◇5年生や友だちと協力して遊ぶ ◇ルールを守って遊ぶ面白さを味わう ◆安全に気を付けコーナーを回れるよう誘導する ◆園児が楽しめるように、優しく教える
2	ボーリング(多目的)		
3	わなげ(ステージ)		
4	ころがしドッジ(体育館)		
5	たからさがし(教室)		
11:40	体育館に再集合		
11:45	歌の交換	「笑顔が重なれば」(園児)	◇◆気持ちをこめて歌うことができる
12:00	おわかれのあいさつ	「COSMOS」(5年生)	◇◆感謝の気持ちをこめて挨拶ができる



## 6 振り返り

恒例の取り組みであるが、5年生は年長の子どもたちとふれあうことで、上級生としての自覚や自己有用感を高める貴重な機会となっている。本番では園児にルールをわかりやすく説明したり誘導したりする難しさも感じ、言葉を選んで実際にお手本を見せながら説明するなど伝え方を工夫する姿が随所に見られ、うまく教えられた時には大きな達成感を味わうことができた。年長の子どもたちもたっぷり遊べ、満足感をもって楽しく参加できた。この体験で小学校生活に対して大きな期待を持つことができたと感じている。来年度は最高学年としてこの子たちを迎えることから、真心のこもった異年齢交流をつくってほしいと願っている。

# 豊南・高川小学校区

1月30日(水) 幼保小交流会

10:00~11:00 多目的室・1-1・豊南ルームの教室にて

参加こども園 ほうなん子ども園 31名 (内17名入学予定)

豊南西こども園 18名 (内10名入学予定)

9:50 南門到着

職員(小山・川野先生)の案内で、給食室横を通り多目的室へ入る。

・くつは、多目的室入り口近くのスロープに並べてもらう。

(ブルーシート用意)

(雨天時には、かさ置きとしてポリバケツを用意)

・多目的室は、豊南西こども園は入り口奥側に

ほうなん子ども園は入り口手前側に入ってもらおう。

10:00 開始

1年あいさつ

うた(伴奏は足立先生、遊び方・ルール

説明は村上先生)(拡大コピー用意)

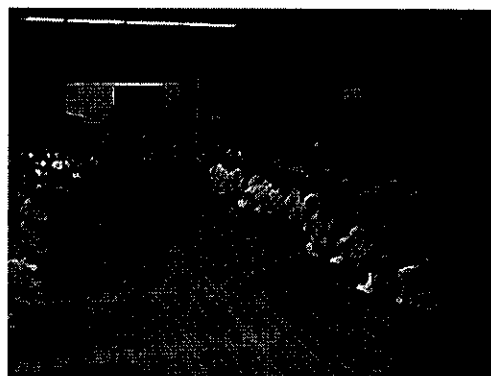
☆「かもつれっしゅ」→じゃんけんのでつ  
ながっていくゲーム

・1年生がこども園の子の所に移動し、  
1回目のじゃんけんはこども園の子  
とする。(3人になるところもある)

☆「アルプス1万尺」→こども園 の子どもと1年生が二人組になって

・1年生がこども園の子の所に移動。

・余ってしまったこども園の子はこども園の子  
同士とする。(こども園の先生にくっつけてもら  
う)。



10:15~10:20 多目的室を出て、豊南ルームと1-1の教室に移動。

- ・上ぐつをはいてもらう。
- ・床にすわる。

職員配置 豊南ルーム:村上先生・足立先生・黒木先生 (子ども園の児童の観察メモ)

1-1教室:小山・川野先生・大野先生 (子ども園の児童の観察メモ)

フリー:東田先生 (子ども園の児童の観察メモ)



豊南ルーム: ほうなん子ども園 25名 (4名×4, 3名×3の7グループ)

1-1教室: ほうなん子ども園 6名 (3名×2の2グループ)

豊南西こども園 18名 (4名×3, 3名×2の5グループ)

10:20~10:40 折り紙 (1年生が教えて一緒に折る)

- ・作ったものの裏に1年生が名前を書いてあげる。
- ・折り上がったグループから多目的室に行って、一緒に遊ぶ。

10:50 1年生終わりのあいさつ

11:00 多目的室出発

☆トイレの時間は特には取っていません。行きたい時に行かせてあげてください。

☆豊南小学校に入学する子どもたちがどの子なのか分かるように、名前や目印 (豊南西こども園は名札に赤シール、ほうなん子ども園は名札に赤印か赤シール) をつけてきてもらいます。